

# 第40回記念 春季北薩中学校野球大会実施要項

- 1 主催 薩摩川内市軟式野球連盟
- 2 後援 薩摩川内市 薩摩川内市教育委員会 川内センタークラブ  
南日本新聞社(株)
- 3 協賛 ダイワマルエス(株) 川薩地区中学校体育連盟
- 4 期日 令和3年4月29日(木・祝)、5月1日(土)、5日(水・祝)(雨天順延)
- 5 会場 総合運動公園野球場・多目的運動広場・御陵下公園野球場・東郷総合運動場
- 6 参加申込 期日までに所定の参加申込書を下記薩摩川内市軟式野球連盟メールアドレスに送信すること。  
薩摩川内市軟式野球連盟 理事長 土岐 秀治 宛  
市軟連メールアドレス : [ssrbba@outlook.jp](mailto:ssrbba@outlook.jp)  
携帯 090-7446-7956  
申込期日 令和3年4月16日(金) 午後5時まで
- 7 参加料 7,000円(試合当日会場で直接納付のこと。)
- 8 組合抽選 市軟連役員立会いの上、代理抽選を行う。  
令和3年4月16日(金)
- 9 大会取り決め事項
  - (1) 出場選手は、スポーツ障害保険に必ず加入し、試合当日は全員健康保険証又はそれに代わるものを持参すること。
  - (2) 出場チームは会場に到着次第、参加手続きを行うこと。
  - (3) 当日の選手変更は認める。その場合、各会場の大会本部で変更手続きを行うこと。
  - (4) 試合は、7回戦とし、5回以降7点差でコールドゲームを適用する。7回終了同点の場合、8回より2回タイブレーク方式(無死1・2塁継続打順)で試合を決するが、なおも同点の場合は抽選とする。決勝戦は勝敗が決するまで行う。
  - (5) 投手の投球制限については、肘・肩の障害防止を考慮して、1日100球までとする。なお、試合中に100球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
  - (6) 試合球はM号(ダイワマルエス)とし、各チームとも試合ごとに1個ずつ提出すること。
  - (7) 道具の点検はしっかりと行い、捕手は、プロテクター・レガーズ・ヘルメット・スロートガード付きマスク・ファールカップ(ブルペン捕手を含む)を必ず着用すること。打者・走者・ランナーコーチは両耳付ヘルメットを着用すること。
  - (8) タイムの回数は守備側、攻撃側とも3回以内とし、また、監督が1試合に投手の所へ行ける回数も3回以内とする。なお、延長戦(タイブレーク方式)は1イニングに1回行くことができる。
  - (9) 試合開始20分前に主将、監督はオーダー用紙5枚をもって本部に集合すること。(2試合目以降は前の試合の4回終了時)
  - (10) ベンチは番号の若いチームを1塁側とする。

- (11) 試合終了後の相手ベンチへの挨拶はしない。
- (12) 監督は30番、コーチは28番・29番の必ず選手と同一のユニフォームを着用すること。
- (13) ノックはなし、ただしベンチ前及び外野で行ってもよいが、ノッカーはユニフォームを着用すること。
- (14) 主催者は、試合中に受けた傷害に対しては一切責任を負わない。
- (15) 新型コロナウイルス感染症対策として、JSBB 感染予防ガイドラインを遵守し、出場チームは、試合当日ごとに別添の健康チェックシートを作成し大会本部に提出のこと。

## 10 その他

- (1) 雨天でも決行することがあるので、中止の連絡のない限り、会場で指示を待つこと。  
(運動公園への入場は7時30分以降とする。)
- (2) 開会式及び監督会議は行わない。大会申し合わせ事項については、各会場責任者に問い合わせること。
- (3) 試合中のマナー等に問題のあったチームは次回からの参加を認めない。(応援席のマナーもチームの責任である。)
- (4) 道具の不良品が見受けられるので、しっかりと確認すること。(ヘルメットの内パッド、バットのグリップテープ、グラブの長すぎる紐等)
- (5) 投球数確認のため、試合を行っている両チームから1名ずつ本部席で計数する担当(保護者可)を出すこと。(各チームからカウンターを持参のこと)
- (6) 閉会式は決勝戦終了後、決勝戦出場2チームが参加して行う。